

ツールワゴンベスト 組立・取扱説明書

TWB-644S型、TWB-644SP型

このたびは、**TRUSCO** ツールワゴンベストをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、焼付塗装のためサビ・キズなどに強く、汚れも目立ちませんので、オフィス、工場倉庫、店舗で末永くご使用いただけます。

- ワゴン1台当りの最大積載量:100kg／台
- 棚板1段当りの均等積載量:35kg／段

※各棚板の均等積載量の合計量が、100kg／台を超えないように、また重心がなるべく下部になるように調整してください。
※「最大積載量」とは各棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計をいいます。
※「均等積載量」とは、棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さをいいます。

安全上のご注意

ご使用のまえに、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※この組立・取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐためのものです。



警告

取扱いを誤った場合に、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■ 最大積載量以上の荷物を置かない

ワゴン本体が倒れたり、棚板が曲がったりして危険です。「警告表示シール」の表示に従ってください。

■ 不安定な場所に置かない

ワゴン本体が傾いたり、荷物が落下して、ケガをする恐れがあります。

■ 足をかけたり、よじ登ったりしない

キャスターが付いていますので不安定です。転倒したり、棚板が破損したり、足を滑らしたりして、ケガをする恐れがあります。「警告表示シール」の表示に従ってください。

■ ロック金具を外した状態で移動しない

スライド棚板が飛び出して、ケガをする恐れがあります。



注意

取扱いを誤った場合に、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 組立は組立・取扱説明書の手順に従う

手順を誤ると、組立中に部品がはずれたり倒れたりして、ケガをする恐れがあります。

■ 必ずハンドルを持って動かす

棚板を持って動かすと、棚板がはずれ、ケガをする恐れがあります。

■ 段差のあるところでは使用しない

むりやり押したり、引いたりした場合、ワゴンが変形し転倒する恐れがあります。

■ 傾斜地で止めるときは必ずストッパーをかける

ワゴンが暴走して転倒したり、人や物に当たり、ケガや破損する恐れがあります。

■ 移動時はワゴンをゆっくり運ぶ

荷物が落ちてケガをする恐れがあります。

■ スライド棚はゆっくり引く

強く引きますとストッパー破損の原因になり抜け落ちる恐れがあります。

■ 壊れやすいもの、危険物、薬品等は収納しない

破損してけがをしたり、健康を害する恐れがあります。

■ かたよった収納はしない

1枚の棚板に集中して荷重を載せる積み方をせず、ワゴン全体に均等に積んでください。バランスを失ってワゴンが転倒し、けがをする恐れがあります。

■ 改造や無理な修理、分解はしない

部品の取り付けを誤ると、ワゴンが分解し転倒してけがをする恐れがあります。また、切断面でけがをする恐れがあります。

■ 火気の近くに置かない

やけど、火災の原因になります。

■ スライド棚を引き出したまま上から強く押さえたり、重い物を置いたり、踏台として使用しない

故障や事故の原因になります。

■ 屋外や水のかかる場所で使用しない。また、ぬれたものを置かない

ワゴンが腐食し、倒壊する恐れがあります。

■ 棚板の穴や隙間に指を入れない

切断面や穴の先端などで、けがをする恐れがあります。

■ 変形・破損したまま使用しない

転倒・落下により、けがをする恐れがあります。

■ ネジがゆるんだり、外れたまま使用しない

収納物の落下などによりけがをする恐れがあります。

■ 主として運搬用に使用しない

本製品は作業補助の簡易保管用品ですので、運搬用に使用すると耐久力が落ち、故障の原因になります。

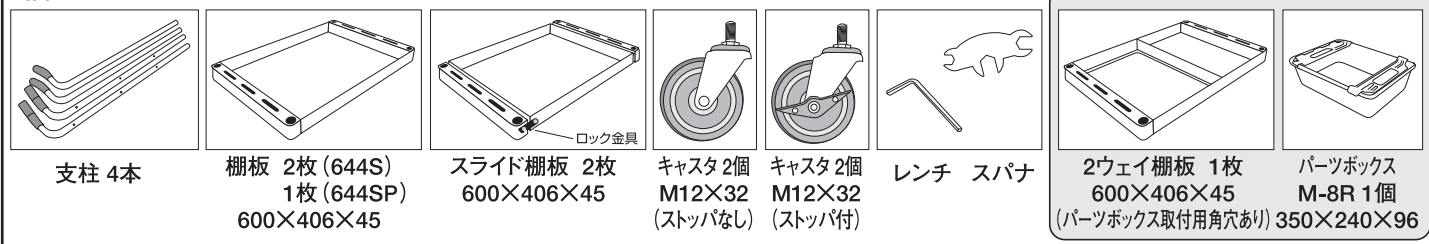
●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの組立・取扱説明書を添えてお渡しください。

※この組立・取扱説明書は、紛失しないよう大切に保管してください。

組み立てるまえに

梱包内容がすべてそろっているか、ご確認ください。
 ※万一不足の部品があった場合は、すぐにご購入先へお知らせください。
 ※組み立て時は、必ず軍手などの保護具を着用してください。

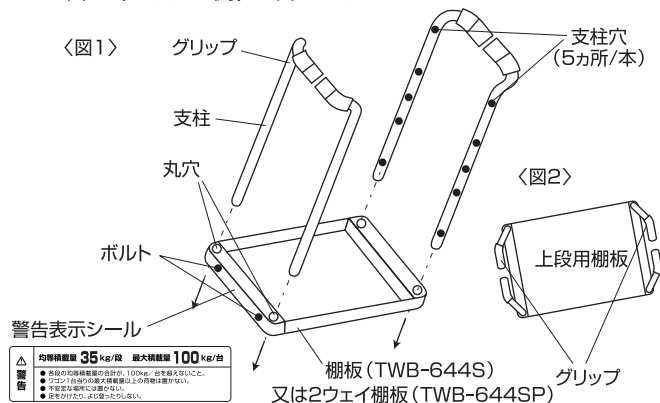
梱包内容



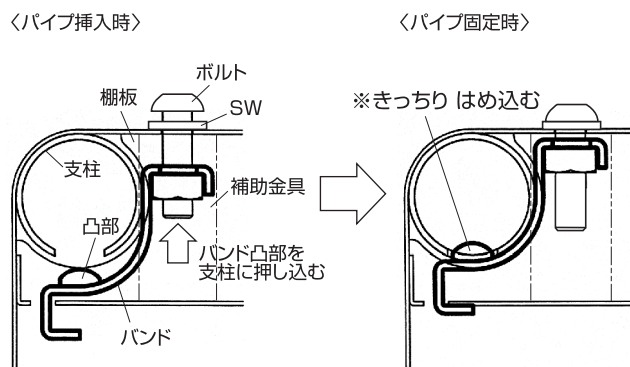
組み立てかた

※スライド棚板は2段目・3段目専用です。
 上段・4段目に取り付けられないで下さい。

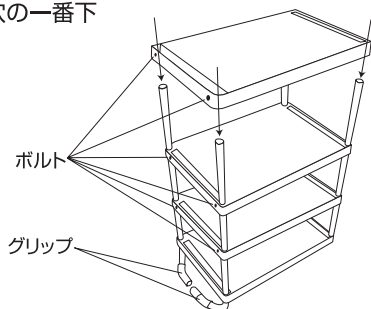
- ① 警告表示シールを貼っている上段棚板を図1のように立て、四隅の丸穴に上から通します。図2のように支柱グリップがハの字になるように差し込みます。上段用棚板を支柱穴の一番上(グリップ側)に合せます。



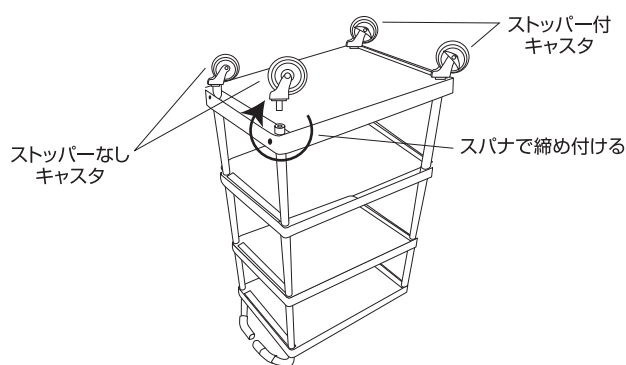
- ② 支柱の穴位置を確認し、棚板の四隅に取り付けているバンド凸部を支柱穴に差し込み、棚板両側面のボルト(4カ所)を軽く締め仮止めします。
 ※バンドは出荷時棚板に取り付けています。



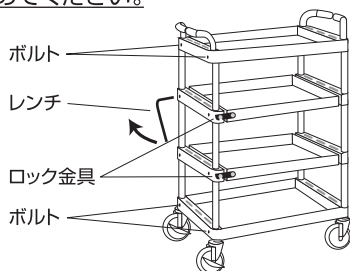
- ③ 支柱を棚板ごと起こし、グリップを下にしてワゴンを立てます。支柱の穴位置を確認し、2段目の棚板を上から通します。棚板の四隅に取り付けているバンド凸部を支柱穴に差し込み、棚板両側面のボルト(4カ所)を軽く締めます。3段目の棚板も2段目と同じようにします。4段目の棚板は支柱穴の一番下に合せ取り付けます。



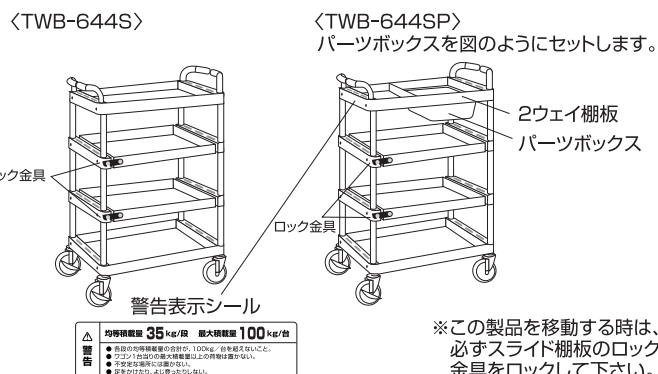
- ④ ストッパー付キャスタとストッパーなしキャスタをそれぞれ同一側にねじ込み、スパナで締め付けます。



- ⑤ ワゴンを起こして水平を確認し、棚板両側面のボルト(4カ所/棚板、全16カ所)をレンチで強く締めます。
 ※ バンド凸部が支柱穴にきっちりハマり込んでいないと棚板が固定されません。ボルトを締める際はご確認の上、締めてください。



- ⑥ 組み立て完成図



商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。
 ご不明な点や修理ならびにお取り扱い、お手入れに関するご不明な点は、
 お買い上げの販売店かお客様相談室にご相談ください。
 ※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

総発売元 トラスコ中山株式会社
 〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号
 E-mail: techno.center@trusco.co.jp

お客様
 相談室 TEL ☎0120-509-849
 FAX ☎0120-509-839
 ホームページ http://www.trusco.co.jp/

日本製

09/11TY-2版